全ての働く人々に安全・健康を ~Safe Work, Safe Life~



製造業における職長の能力向上教育の講師養成 オンライン講座

A2 製造業における労働災害 の動向

中央労働災害防止協会

「製造業における職長の能力向上教育」の「実行カリキュラム」の要件

科 目	範囲	時 間
(1)職長として行	A 基本項目(必須)	
うべき労働災	(A1)職長の役割と職務	
害防止及び	(A2)製造業における労働災害の動向	
労働者に対す	(A3)「リスク」の基本的考え方を踏まえた職長として行うべき労働災害	
る指導又は監督の方法に関	防止活動	120分以上
すること	(A4)危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づき講ずる措置	, , ,
, , , , ,	(A5)異常時等における措置	
	(A6)部下に対する指導力の向上(リーダーシップなど)	
	(A7)関係法令に係る改正の動向	
	B 専門項目(選択)	
	(B1)事業場における安全衛生活動	.>> + >.□+ 88
	(B2)労働安全衛生マネジメントシステムの仕組み	必要な時間
	(B3)部下に対する指導力の向上(コーチング、確認会話など)	
(2)グループ	C 以下の項目のうち、1以上について実施すること。	
演習	(C1)職長の職務を行うに当たっての課題	
	(C2)事業場における安全衛生活動(危険予知訓練など)	120分以上
	(C3)危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づき講ずる措置	
	(C4)部下に対する指導力の向上(リーダーシップ、確認会話など)	
	合 計	360分以上

「A2 製造業における労働災害の動向」の概要

1 教育のねらい

労働災害の発生状況のデータ等に基づいて、労働災害発生の動向と主要な課題についての理解を促すことにより、職長として、担当職場における労働災害防止の取組の推進についての動機付けを行う。

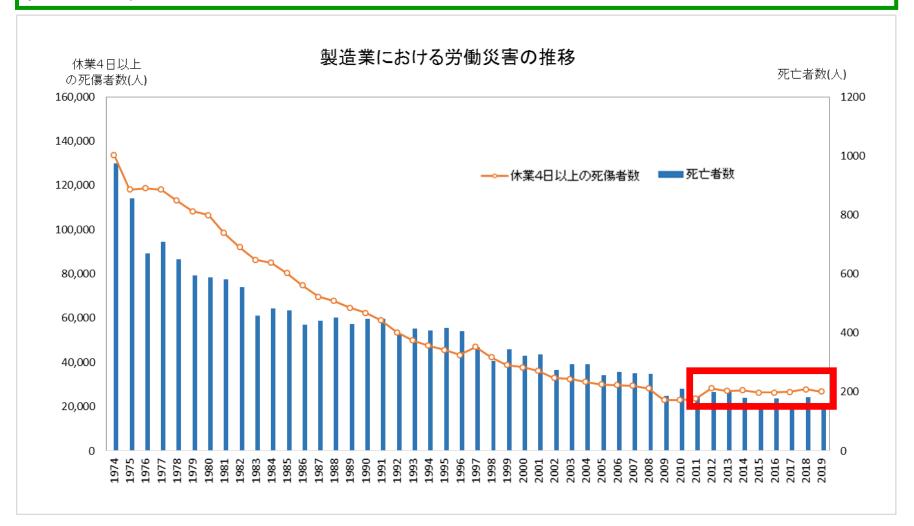
2 教育内容

製造業における労働災害の発生状況のデータを概観することを通じて、製造業における労働災害は、「はさまれ・巻き込まれ」災害や「機械」による災害が多く、労働災害の原因となる「不安全状態」と「不安全行動」の解消に向けて取り組んでいく必要があることについての理解を促す。

※ 就任時の職長教育の教育事項との関係では、能力向上教育独自の教育内容。

1 製造業における労働災害の推移

製造業の労働災害の発生件数は、近年、**減少傾向に下げ止まり**の状況が 見られる。



(資料出所)「労災保険給付データ」、「労働者死傷病報告」、「死亡災害報告」(厚生労働省)

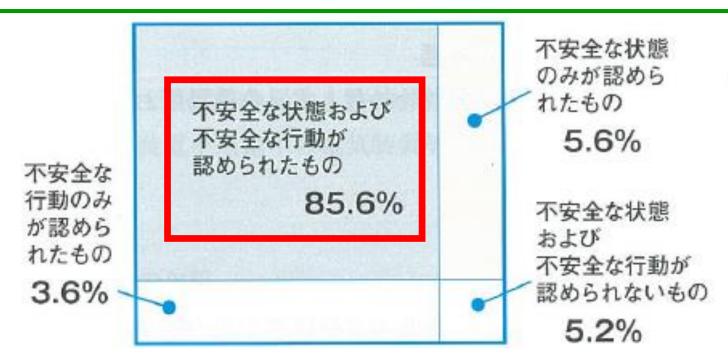
2 製造業における労働災害の 「不安全な状態別」・「不安全な行動別」の状況①

(参考) 労働災害発生の基本モデル 現象 不安全な状態 物 直接原因 管理面の欠陥 触 間接原因 不安全な行動+

2 製造業における労働災害の 「不安全な状態別」・「不安全な行動別」の状況②

労働災害は、「不安全状態」と「不安全行動」の重なり合いで発生しているものがほとんどである。

このため、生産現場における労働災害の防止に向けて、「不安全状態の解消」と「不安全行動の撲滅」の取組の推進についての動機付けを行うことが必要である。



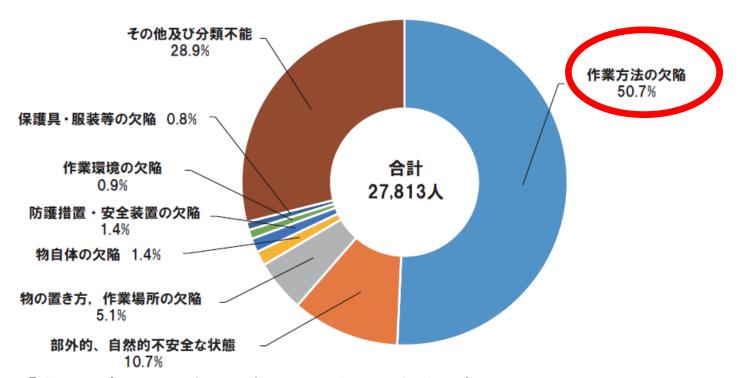
「不安全状態」と「不安全行動」が認められた労働災害の割合

(資料出所)「労働災害原因要素の分析」(2013年、厚生労働省)

2 製造業における労働災害の 「不安全な状態別」・「不安全な行動別」の状況③

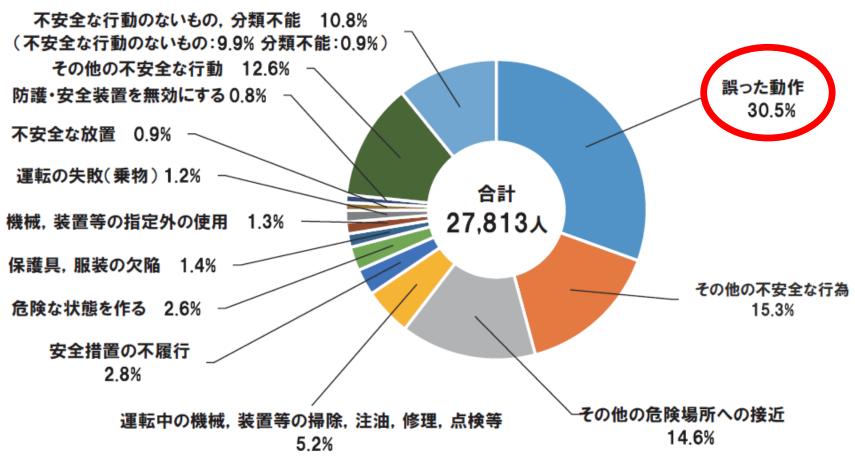
「不安全状態」としては「作業方法の欠陥」が約半数(50.7%)を占めるとともに、「不安全行動」としては、「誤った動作」(30.5%)が最も多くなっている。

製造業における不安全状態別の死傷者数 (休業4日以上、2013年)



2 製造業における労働災害の 「不安全な状態別」・「不安全な行動別」の状況④

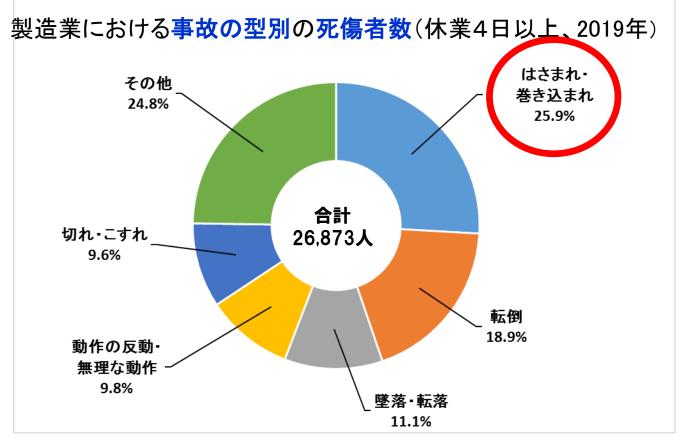
製造業における不安全行動別の死傷者数(休業4日以上、2013年)



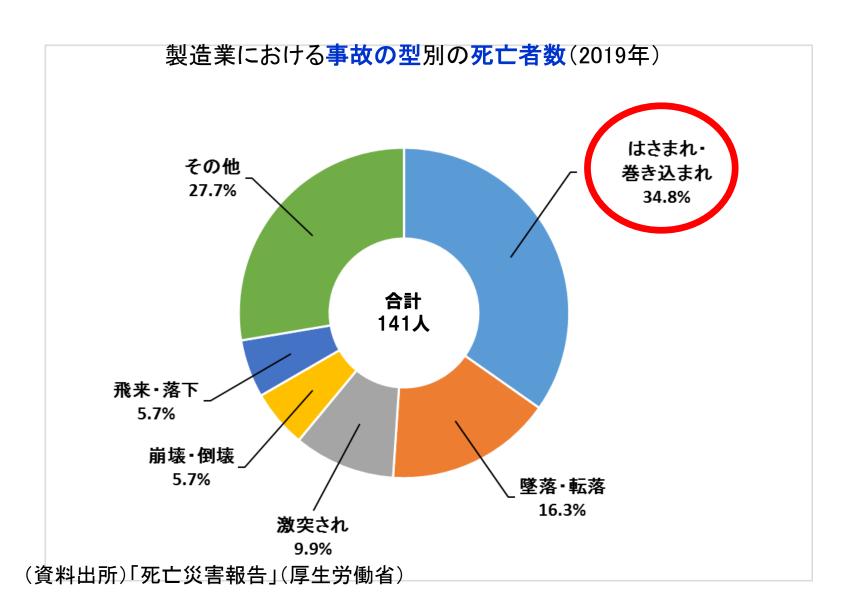
3 製造業における労働災害の 「事故の型別」 「起因物別」の状況①

製造業における労働災害は、死傷災害、死亡災害ともに、①「はさまれ・巻き込まれ」災害が多いこと、②「動力機械」によるものが多い状況にある。

このような状況についての理解を促すことにより、労動災害の防止に向けての取組の推進について動機付けを行う。

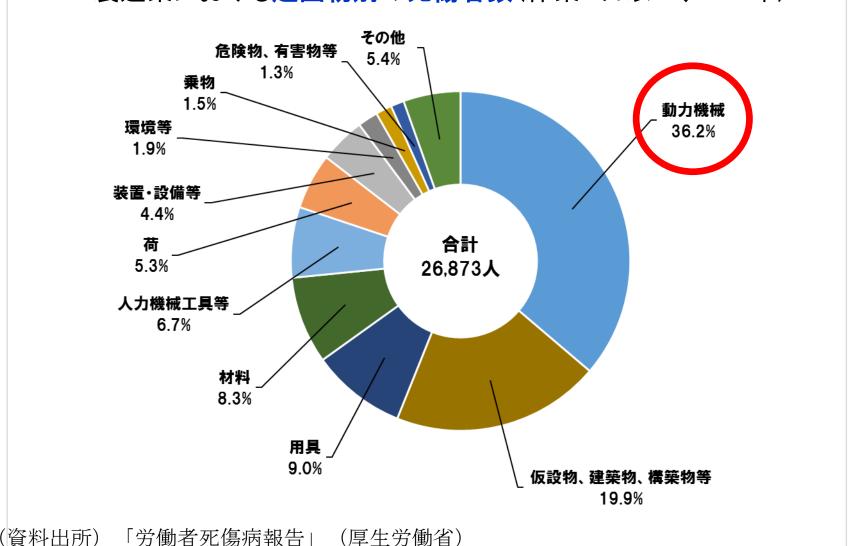


3 製造業における労働災害の 「事故の型別」 「起因物別」の状況②

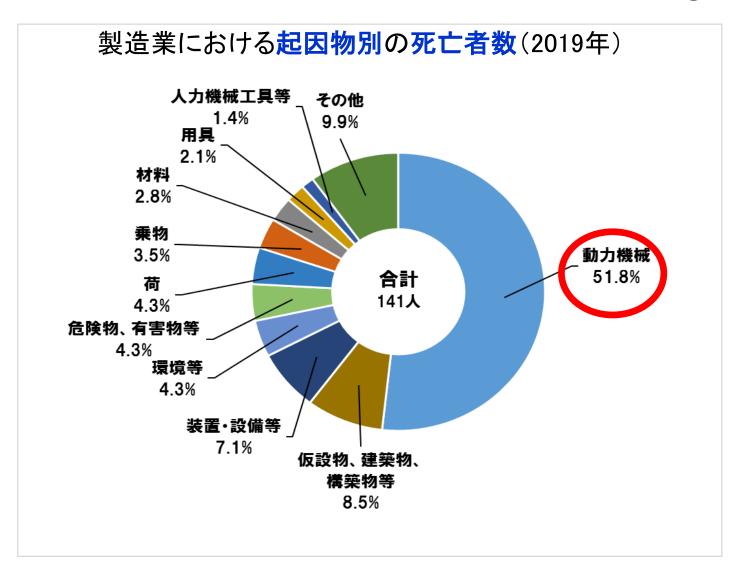


3 製造業における労働災害の 「事故の型別」・「起因物別」の状況③

製造業における起因物別の死傷者数(休業4日以上、2019年)



3 製造業における労働災害の 「事故の型別」・「起因物別」の状況④



「製造業における労働災害の発生動向」のまとめ

どのような労働災害が、どのような原因で発生しているのかという労働災害の発生動向は、 製造業の中でも、各業種、各企業によって異なることから、各業種、各企業の労働災害の 発生データに基づいて、労働災害の防止に向けた取組みの動機付けを行うことが望ましい。

(参考)製造業全体の労働災害の動向を「労働災害発生の基本モデル」 に当てはめた場合の整理 はさまれ・巻き込まれ(25.9%、2019年) 作業方法の欠陥 動力機械(36.2%、2019年) (50.7%、2013年) 現象 物 不安全な状態 (災害) 接 管理面の欠陥 直接原因 触 間接原因 不安全な行動 誤った動作

(30.5%、2013年)

13

ご視聴ありがとうございました。

引き続き、「A4 危険性又は有害 性等の調査及びその結果に基づき講 ずる措置」の講座をご視聴ください。